

# トレイルライダーと 白馬五竜高山植物園の散策について

トレイルライダー(以下 TR)とは…

カナダ バンクーバーで生まれた、様々な障がいを持つ方のアクティブライフをサポートするアウトドア用の一輪車です。

同市の元市長であるサム・サリバン氏は1979年のスキー事故で四肢麻痺となった後、自分自身が大好きなハイキングを、障害を持つ多くの方々にも楽しんでいただこうと、団体を立ち上げ、開発し、改良を重ねたものがTRです。

改良版である現行モデルは、軽量で丈夫なアルミ製フレームに、快適な乗り心地の特殊シートを持ち、ディスクブレーキで安全性と信頼性を向上させています。

一輪車と人力車を融合させたものがアイディアの原点となっているTRは、車輪の真上に搭乗者が乗り、その前後のハンドルを1名ずつ介助者によって操作する作りとなっています。

最も考慮すべき安全面では、搭乗者の胸部・大腿部を保持するためのシートベルトと足首ストラップが装着されており、信頼性の高いディスクブレーキで坂を安全に下ることが出来ます。

(許容最大重量113kg)

また快適性も追求しており、搭乗者が座るシートは特殊フォーム製で、背もたれは15度のリクライニングが可能、またアームレストとフットレストは体に合わせて位置調整が可能です。

総重量は23kg、172cm×82cm×61cmの大きさに折りたためますので、白馬五竜スキー場のゴンドラテレキャビンにもそのまま乗ることが出来ます。

一輪車はその場で方向転換できるので小回りが利きます。またエンジンやバッテリーがないので環境にも優しく、軽量化に優れているので、ロープワークと人力があれば様々なアウトドアシーンを楽しむ可能性を秘めている乗り物であると思います。





テレキャビンとおみ駅にエレベーター有り



幅60cm以内の車イスであればそのまま乗れます



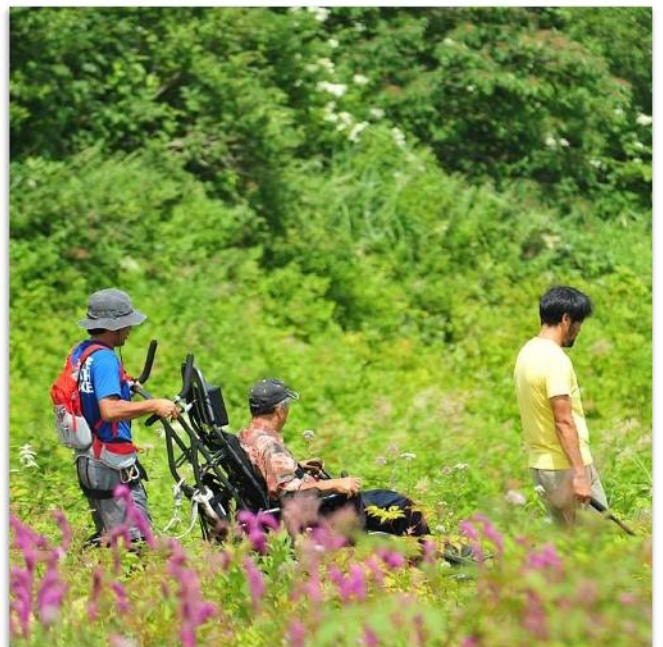
ゲストもTRもリフト乗車可能です



リフト頂上からTRに乗って植物園を散策



雨具があれば雨天散策可能です



TRに乗っての散策時間は約1.5h



TRは日本(アジア)に一台のみ



ご利用くださった方は小学生から90代女性まで



少しでも歩行が可能であれば、近くでお花見



TRを折りたためばゴンドラに乗ります



社内での研修会



稼働していない時はエスカルプラザ内にて展示